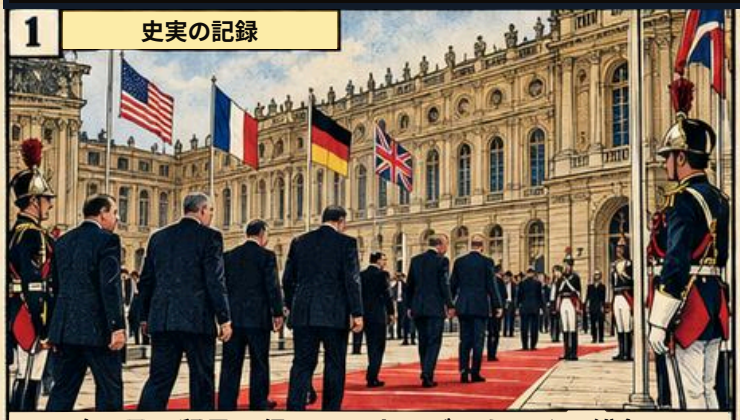
PETER DAVID BETER・音声書簡 第77号

1982年7月28日

テーマ1 核戦争の勢いが増している

1 史実の記録



1982年6月、貿易、信用、エネルギーをめぐる紛争の中で、ヴェルサイユ経済サミットが開かれた。

2 ベターの解釈



NATO首脳会議での緊張感は、モスクワとの対立が悪化している兆候だとの認識を示した。

3 ベターの主張



彼は、ソビエト連邦内で内部混乱を生みだすための調整されたキャンペーンを主張した。

coordinated campaign to create internal
rmoil within the Soviet bloc.

4 ベターの解釈



軍事費と市民防衛宣伝は戦争のための心理的準備と見なしていた。

5 ベターの主張



STS-4は秘密の攻撃監視センサーを配備したとベター氏は主張する。NASAの記録ではそのシナリオは確認されていない。

6 ベターの主張



彼は新しい武器と秘密配備が戦争計画の別の支部を形成したと主張した。

7 BETER'S INTERPRETATION



彼はレバノンとペルシャ湾での戦争を、一連の地域危機と結びつけた。

8 ベターの主張



1982年9月中旬ごろに再び核戦争が起きたと予測し、戦争は起こらなかった。

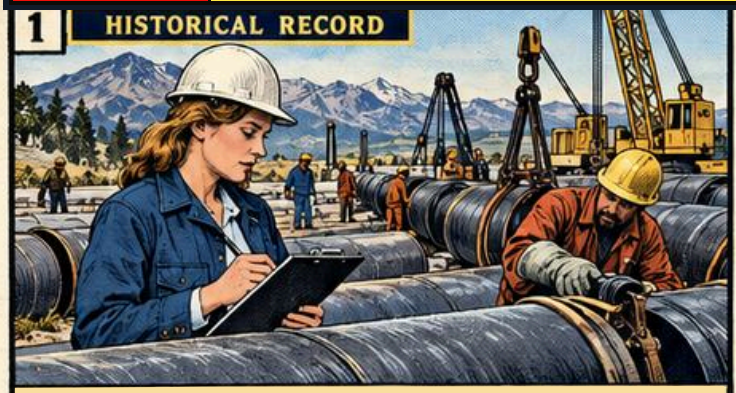
出典・Peter David Beter — 音声書簡 第77号・www.peterdavidbeter.com
ベターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第77号

1982年7月28日

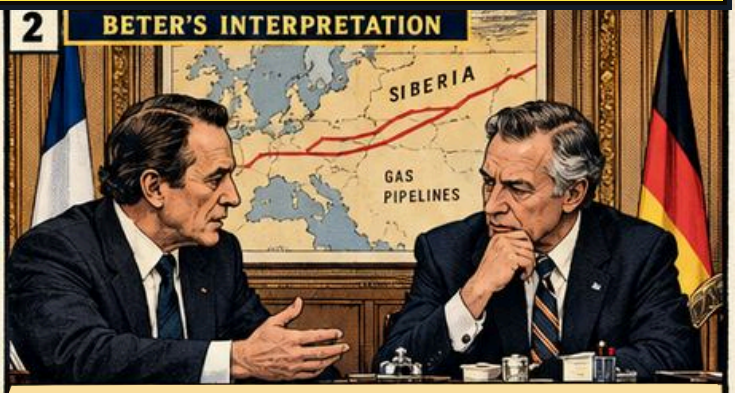
テーマ2 アメリカの国内における戦争の足場へのシフト

1 HISTORICAL RECORD



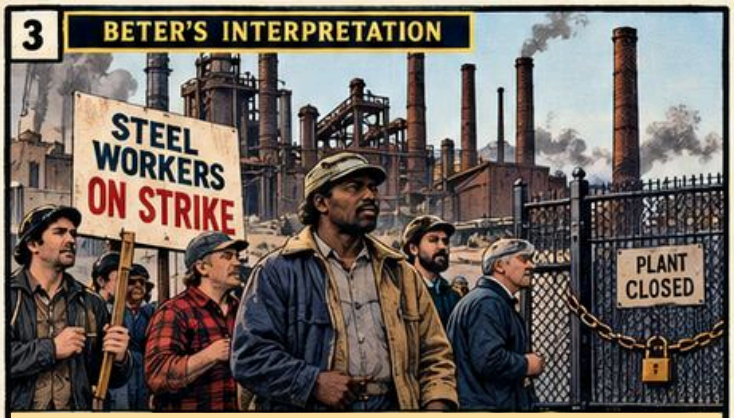
6月18日、ワシントンはソ連のエネルギー機器を海外子会社や米国ライセンス生産に拡大した。

2 BETER'S INTERPRETATION



ベターはヨーロッパがシベリアパイプラインに対して抵抗していることを、大西洋横断の分裂拡大の証拠とみなした。

3 BETER'S INTERPRETATION



彼は貿易紛争と工業衰退を、より広い経済的な対立と結びつけた。

4 ベターの主張



偽造への懸念を口実に、100ドル札の無効化計画が復活しかねないと主張した。

5 ベターの主張



緊急経済大国が、より広い大統領の支配の道を準備するだろうと、よりよく言われています。

6 BETER'S ALLEGATION



ウェストポイント・ゴールドは密かにジュネーブに到着し、武器購入の資金源として使われていたと主張した。

7 BETER'S INTERPRETATION



物価上昇や金利上昇、商品購入や仕事探しに苦労している家族について警告した。

8 BETER'S INTERPRETATION



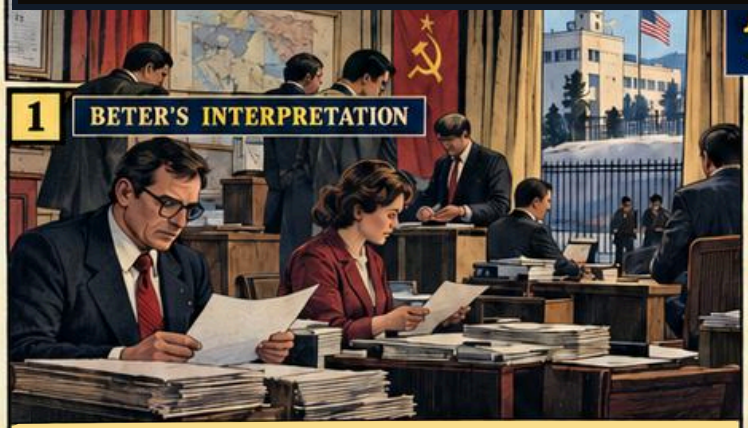
彼はこれらの傾向を戦争の準備と戦後の独裁体制の可能性と解釈し、これは彼の未確認シナリオでした。

出典・Peter David Beter — 音声書簡 第77号・www.peterdavidbeter.com
ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第77号

1982年7月28日

テーマ3 ロシアに対する反戦警告の上昇



ベターはソ連がエスカレーションに対して警告を出し、レバノンでは米軍の役割がますます急務になると説明した。



STS-4のブースターが失われた原因は宇宙空間攻撃によるものだと、NASAは記録に残している。



モスクワで起きた事故の後、パナマ北部759で報復攻撃を受けたと、NTSBは発見した。



ベターは原子力鉱山でローン湖災害を非難し、USGSの報告書はダムが内部侵食に失敗したと説明している。



彼は、7月16日のDC-10乱流事故は、宇宙からの空からの警告であると主張した。



パーシング2号は干渉を隠蔽したと説明され、未確認の主張のままである。



ベターはレバノンで続く苦しみを、指導者たちが警告を聞き入れていない証拠として見た。



彼は核戦争を恐れて平和を訴えたが、予測の対立は起こらなかった。

出典・Peter David Beter — 音声書簡 第77号・www.peterdavidbeter.com・NASA・NTSB・USGS

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。